



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年10月30日

上場会社名 シンプレクス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4373 URL <https://www.simplex.holdings/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）金子 英樹
問合せ先責任者 （役職名）取締役 （氏名）江野澤 慶亮 TEL 03-3539-7370
半期報告書提出予定日 2025年10月30日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前中間利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	27,801	27.1	7,055	80.2	7,052	81.8	4,777	84.1	4,777	84.1	4,859	81.5
2025年3月期中間期	21,876	11.9	3,915	△2.1	3,879	△1.7	2,594	△2.6	2,594	△2.6	2,677	0.1

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	84.06	81.61
2025年3月期中間期	44.52	43.29

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	78,275	50,382	50,382	64.4	884.26
2025年3月期	79,022	48,810	48,810	61.8	857.07

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	18.00	18.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2. 当社は、2025年12月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行う予定です。2026年3月期（予想）の期末配当金については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2026年3月期（予想）の期末配当金は72円となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	57,000	20.3	14,000	29.6	13,918	29.7	9,515	22.3	9,515	41.48

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 当社は、2025年12月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行う予定です。2026年3月期の連結業績予想における通期の基本的1株当たり当期利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の基本的1株当たり当期利益は165円92銭となります。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① I F R Sにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	58,957,125株	2025年3月期	58,707,975株
2026年3月期中間期	1,980,770株	2025年3月期	1,758,447株
2026年3月期中間期	56,836,144株	2025年3月期中間期	58,278,903株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）に記載している通期の基本的1株当たり当期利益は、新株予約権の行使により、期中平均株式数が2025年3月期の期末発行済株式数（自己株式を除く）から、1,594,484株増加すると仮定して算定しております（添付資料11ページ（重要な後発事象）に記載した株式分割考慮後）。なお、当該株式分割を考慮しない当初仮定していた増加株式数は398,621株となります。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書	4
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	5
(3) 要約中間連結持分変動計算書	7
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の業績は、

売上収益	27,801百万円	(前年同期比	27.1%増)
営業利益	7,055百万円	(前年同期比	80.2%増)
税引前中間利益	7,052百万円	(前年同期比	81.8%増)
親会社の所有者に帰属する中間利益	4,777百万円	(前年同期比	84.1%増)

となりました。

当中間連結会計期間の業績において特記すべき事項は以下のとおりであります。

- ① 売上収益は、システムインテグレーション、運用サービスともに売上が好調に推移したこと及び戦略/DXコンサルティングにおける堅調なリピートオーダー獲得により、27,801百万円(前年同期21,876百万円、前年同期比27.1%増)と、会計期間、中間期ともに過去最高となりました。
- 売上総利益は12,192百万円(前年同期8,661百万円、前年同期比40.8%増)、売上総利益率は43.9%(前年同期39.6%)と、ともに前年同期を大きく上回りました。
- 販売費及び一般管理費は、主に新卒採用者数の増加及び研修施策の強化により、4,585百万円(前年同期3,870百万円、前年同期比18.5%増)と、前年同期より増加した一方、研究開発費は556百万円(前年同期1,003百万円、前年同期比44.6%減)と、前年同期より減少しました。また、その他の収益に11百万円、その他の費用に7百万円を計上しております。
- この結果、営業利益は7,055百万円(前年同期3,915百万円、前年同期比80.2%増)、営業利益率は25.4%(前年同期17.9%)となり、金融収益77百万円、金融費用100百万円、持分法による投資利益20百万円を計上して、税引前中間利益は7,052百万円(前年同期3,879百万円、前年同期比81.8%増)となりました。
- 法人所得税費用は2,275百万円(前年同期1,285百万円)となり、親会社の所有者に帰属する中間利益は4,777百万円(前年同期2,594百万円、前年同期比84.1%増)となりました。
- ② サービス形態別では、戦略/DXコンサルティングの売上収益は4,838百万円(前年同期3,203百万円)と前年同期を大きく上回りましたが、売上総利益率は46.8%(前年同期48.8%)と、前年同期を下回りました。
- システムインテグレーションの売上収益は16,135百万円(前年同期12,023百万円)、売上総利益率は44.5%(前年同期37.3%)と、ともに前年同期を大きく上回りました。
- 運用サービスの売上収益は6,820百万円(前年同期6,646百万円)、売上総利益率は40.1%(前年同期39.2%)と、ともに前年同期を上回りました。

(参考情報)

売上収益のサービス形態別の概況

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)			当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)			
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	利益率 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	利益率 (%)	増減 (百万円)
戦略/DXコンサルティング	3,203	14.6	48.8	4,838	17.4	46.8	1,635
システムインテグレーション	12,023	55.0	37.3	16,135	58.0	44.5	4,112
運用サービス	6,646	30.4	39.2	6,820	24.5	40.1	174
その他	3	0.0	100.0	9	0.0	100.0	5
合計	21,876	100.0	39.6	27,801	100.0	43.9	5,926

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は、78,275百万円(対前連結会計年度末比747百万円減少)となりました。これは主に、持分法で会計処理されている投資の売却等により現金及び現金同等物が2,389百万円増加した一方で、持分法で会計処理されている投資が1,817百万円、償却により使用権資産が967百万円減少したことによるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は、27,893百万円(対前連結会計年度末比2,319百万円減少)となりました。これは主に、料金の支払によりリース負債が996百万円、賞与の支払等により引当金が993百万円、返済により借入金が740百万円減少したことによるものです。

(資本)

当中間連結会計期間末における資本合計は50,382百万円(対前連結会計年度末比1,572百万円増加)となり、親会社所有者帰属持分比率は64.4%(前連結会計年度末は61.8%)となりました。

(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は15,827百万円(対前年同期末比3,351百万円増加)となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、5,005百万円の資金取得(前年同期2,790百万円の資金取得)となりました。これは主に、税引前中間利益7,052百万円、償却費1,313百万円の計上によるキャッシュ・フローの増加と、法人所得税等の支払2,505百万円、賞与の支払等による引当金の減少993百万円によるキャッシュ・フローの減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、2,428百万円の資金取得(前年同期219百万円の資金使用)となりました。これは主に、持分法で会計処理されている投資の売却による収入1,892百万円、株式譲渡に係る対価の一部入金567百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、5,044百万円の資金使用(前年同期3,819百万円の資金使用)となりました。これは主に、配当金の支払いによる支出2,847百万円、リース負債の支払による支出1,016百万円、及び借入金の返済による支出740百万円によるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日開示致しました「業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。なお、当該資料に記載されている当社グループの業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	13,438	15,827
営業債権及びその他の債権	13,021	12,404
棚卸資産	—	9
その他の流動資産	1,100	1,493
流動資産合計	27,559	29,733
非流動資産		
有形固定資産	1,674	1,393
使用権資産	3,826	2,859
のれん	36,476	36,476
無形資産	130	121
持分法で会計処理されている投資	1,956	139
その他の金融資産	4,459	4,578
繰延税金資産	2,152	2,209
その他の非流動資産	790	766
非流動資産合計	51,463	48,542
資産合計	79,022	78,275
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	2,826	3,168
借入金	1,480	1,480
リース負債	2,016	1,433
その他の金融負債	2	1
未払法人所得税等	2,507	2,591
引当金	3,890	2,897
その他の流動負債	1,954	1,937
流動負債合計	14,674	13,507
非流動負債		
借入金	13,320	12,580
リース負債	1,809	1,397
引当金	409	409
非流動負債合計	15,538	14,386
負債合計	30,212	27,893
資本		
資本金	1,350	1,437
資本剰余金	27,385	27,501
利益剰余金	23,679	25,609
自己株式	△4,386	△5,001
その他の資本の構成要素	782	836
親会社の所有者に帰属する持分合計	48,810	50,382
資本合計	48,810	50,382
負債及び資本合計	79,022	78,275

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書
(要約中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	21,876	27,801
売上原価	△13,215	△15,609
売上総利益	8,661	12,192
識別可能資産償却費	△87	—
販売費及び一般管理費	△3,870	△4,585
研究開発費	△1,003	△556
その他の収益	321	11
その他の費用	△105	△7
営業利益	3,915	7,055
金融収益	17	77
金融費用	△91	△100
持分法による投資利益	37	20
税引前中間利益	3,879	7,052
法人所得税費用	△1,285	△2,275
中間利益	2,594	4,777
中間利益の帰属		
親会社の所有者	2,594	4,777
中間利益	2,594	4,777
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	44.52	84.06
希薄化後1株当たり中間利益(円)	43.29	81.61

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間利益	2,594	4,777
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金 融資産	91	82
純損益に振り替えられることのない項目合計	91	82
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△8	△0
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△8	△0
税引後その他の包括利益	83	81
中間包括利益	2,677	4,859
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,677	4,859
中間包括利益	2,677	4,859

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					新株予約権
2024年4月1日残高	1,189	27,153	18,350	△0	250
中間利益	—	—	2,594	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—
中間包括利益合計	—	—	2,594	—	—
新株予約権の行使及び失効	57	84	—	—	△26
配当金	—	—	△2,444	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	6
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	271	—	—
所有者との取引額合計	57	84	△2,173	—	△20
2024年9月30日残高	1,246	27,236	18,771	△0	230

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素			合計
	在外営業活動体 の換算差額	その他の包括利益 を通じて公正価値で 測定する金融資産	合計	
2024年4月1日残高	37	111	399	47,089
中間利益	—	—	—	2,594
その他の包括利益	△8	91	83	83
中間包括利益合計	△8	91	83	2,677
新株予約権の行使及び失効	—	—	△26	115
配当金	—	—	—	△2,444
株式報酬取引	—	—	6	6
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	△271	△271	—
所有者との取引額合計	—	△271	△291	△2,323
2024年9月30日残高	30	△69	190	47,444

当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					新株予約権
2025年4月1日残高	1,350	27,385	23,679	△4,386	213
中間利益	—	—	4,777	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—
中間包括利益合計	—	—	4,777	—	—
新株予約権の行使及び失効	87	116	—	—	△29
自己株式の取得	—	—	—	△614	—
配当金	—	—	△2,847	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	1
所有者との取引額合計	87	116	△2,847	△614	△28
2025年9月30日残高	1,437	27,501	25,609	△5,001	185

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素			合計
	在外営業活動体 の換算差額	その他の包括利益 を通じて公正価値で 測定する金融資産	合計	
2025年4月1日残高	35	535	782	48,810
中間利益	—	—	—	4,777
その他の包括利益	△0	82	81	81
中間包括利益合計	△0	82	81	4,859
新株予約権の行使及び失効	—	—	△29	174
自己株式の取得	—	—	—	△614
配当金	—	—	—	△2,847
株式報酬取引	—	—	1	1
所有者との取引額合計	—	—	△28	△3,287
2025年9月30日残高	34	616	836	50,382

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	3,879	7,052
減価償却費及び償却費	357	335
識別可能資産償却費	87	—
使用権資産償却費	953	978
金融収益	△17	△77
金融費用	91	100
持分法による投資損益(△は益)	△37	△20
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	413	616
棚卸資産の増減額(△は増加)	△23	△9
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	12	343
引当金の増減額(△は減少)	△1,025	△993
その他の流動資産の増減額(△は増加)	249	△393
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△154	△583
その他	△202	241
小計	4,583	7,590
利息及び配当金の受取額	17	20
利息の支払額	△66	△100
法人所得税等の支払額	△2,258	△2,505
法人所得税の還付額	514	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,790	5,005
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△876	△25
無形資産の取得による支出	△4	△6
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	—	1,892
投資有価証券の売却による収入	412	—
敷金及び保証金の差入による支出	△2	—
敷金及び保証金の回収による収入	251	—
その他	—	567
投資活動によるキャッシュ・フロー	△219	2,428
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△570	△740
リース負債の支払による支出	△920	△1,016
新株予約権の行使による収入	115	174
自己株式の取得による支出	—	△614
配当金の支払額	△2,444	△2,847
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,819	△5,044
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,248	2,389
現金及び現金同等物の期首残高	13,731	13,438
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	△0
現金及び現金同等物の中間期末残高	12,476	15,827

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報)

- (1) 報告セグメントの概要
当社グループの主な事業内容は、顧客企業のビジネスの成功に貢献するシステムの提案、構築、運用保守に係るITソリューションの提供であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、報告セグメントは単一となっております。
- (2) サービス形態別の売上収益及び売上総利益に関する情報
サービス形態別には、戦略/DXコンサルティング、システムインテグレーション、運用サービスがあり、売上収益、売上総利益は以下のとおりであります。

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）						（単位：百万円）
	サービス形態				その他	合計
	戦略/DXコンサルティング	システムインテグレーション	運用サービス	計		
売上収益	3,203	12,023	6,646	21,873	3	21,876
売上総利益	1,563	4,487	2,607	8,657	3	8,661

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）						（単位：百万円）
	サービス形態				その他	合計
	戦略/DXコンサルティング	システムインテグレーション	運用サービス	計		
売上収益	4,838	16,135	6,820	27,793	9	27,801
売上総利益	2,263	7,183	2,737	12,183	9	12,192

※システムインテグレーションには、システム・エンジニアリング・サービス等が含まれています。
運用サービスには、運用・保守、共同利用型サービスの他、ライセンス等が含まれています。
その他は、主としてハードウェア・ミドルウェアなどの物品販売であります。

(重要な後発事象)

当社は、2025年10月30日開催の取締役会において、株式分割及び定款の一部変更について決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、投資家の皆さまにとってより投資しやすい環境を整えるとともに、株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的とするものです。

(2) 株式分割の概要

① 株式分割の方法

2025年11月30日(日)(同日は株主名簿管理人の休業日につき、実質は2025年11月28日(金))を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する当社普通株式を、1株につき4株の割合で分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	58,957,125株
今回の分割により増加する株式数	176,871,375株
株式分割後の発行済株式総数	235,828,500株
株式分割後の発行可能株式総数	458,816,000株

※2025年9月30日時点の発行済株式総数を基に記載しております。

③ 分割の日程

基準日公告日(予定)	2025年11月14日(金)
基準日	2025年11月30日(日)
効力発生日	2025年12月1日(月)

④ 新株予約権行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、2025年12月1日(月)以降、新株予約権の1株当たりの行使価額を以下のとおり調整いたします。

新株予約権の名称	調整前行使価額	調整後行使価額
第3回新株予約権	106円	27円
第4回新株予約権	500円	125円
第5回新株予約権	500円	125円
第6回新株予約権	1,000円	250円
第7回新株予約権	1,000円	250円
第8回新株予約権	2,447円	612円

⑤ 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	203.18	221.07
基本的1株当たり中間利益(円)	11.13	21.01
希薄化後1株当たり中間利益(円)	10.82	20.40

⑥ その他

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

(3) 定款の一部変更

① 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2025年12月1日(月)をもって、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更いたします。

② 定款変更の内容

(下線は変更部分を示します。)

現行定款	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当会社の発行可能株式総数は、 <u>114,704,000</u> 株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当会社の発行可能株式総数は、 <u>458,816,000</u> 株とする。

③ 定款変更の日程

効力発生日 2025年12月1日(月)